

登録申請書の記載例及びチェック項目
(建築物排水管清掃業)



宮崎市保健所 保健衛生課

令和4年 4月

登録申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

宮崎市長 殿

申請者 住 所 宮崎市〇〇1丁目〇番〇〇号
氏 名 株式会社〇〇メンテナンス
代表取締役 宮崎 太郎

**作成例
(建築物排水管清掃業)**

法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名

電話番号 〇 9 8 5 - 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1項の登録を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業の区分	建築物排水管清掃業
営業所の名称	株式会社〇〇メンテナンス
営業所の所在地	宮崎市〇〇1丁目〇番〇〇号
営業所の電話番号	〇 9 8 5 - 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇
営業所の責任者の氏名	代表取締役 宮崎 太郎

添付書類

- 申請者が法人であるときは、登記事項証明書
- 設備・機器名簿（様式第5号）、監督者等名簿（様式第6号）及び作業実施方法等報告書（様式第8号）
- 研修実施状況（計画）報告書（様式第7号）（建築物空気環境測定業及び建築物飲料水水質検査業を除く。）
- 監督者等名簿（様式第6号）に記載した監督者等について、その資格を有する者であることを証する書類
- 建築物飲料水水質検査業については、飲料水の水質検査を行う検査室の設置場所、構造及び機械器具の配置を明らかにする図面
- 建築物飲料水貯水槽清掃業については、飲料水の貯水槽の清掃に用いる機械器具の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面
- 建築物排水管清掃業については、排水管の清掃に用いる機械器具の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面
- 建築物ねずみ昆虫等防除事業については、ねずみ等の防除作業に用いる機械器具及び薬剤の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面

設 備 ・ 機 器 名 簿

〇〇年〇〇月〇〇日現在

名 称	型 式	数 量	購 入 年 月
内視鏡	〇〇社 ABC-100	2	〇〇年〇〇月
高圧洗浄機、高圧ホース及び洗浄ノズル	〇〇社 BC-120	2	〇〇年〇〇月
ワイヤ式管清掃機	〇〇社 〇〇式DE-200	2	〇〇年〇〇月
空圧式管清掃機	〇〇社 〇〇式FG-300	2	〇〇年〇〇月
排水ポンプ	〇〇社 HI-40	2	〇〇年〇〇月
保管庫	〇〇社 JK-50	1	〇〇年〇〇月

監督者等名簿

〇〇年〇〇月〇〇日現在

監督者等の別	氏名	業務範囲	経験年数	資格の種別	資格取得 年 月 日
排水管清掃作業監督者	池内 太郎	排水管清掃作業業務全般	10年	排水管清掃作業監督者 講習会終了 (排第〇〇〇号)	平成〇〇年〇〇月〇〇日

備考

- 「監督者等の別」の欄には、建築物清掃業の場合にあつては「清掃作業監督者」と、建築物空気環境測定業の場合にあつては「空気環境測定実施者」と、建築物空気調和用ダクト清掃業の場合にあつては「ダクト清掃作業監督者」と、建築物飲料水水質検査業の場合にあつては「水質検査実施者」と、建築物飲料水貯水槽清掃業の場合にあつては「貯水槽清掃作業監督者」と、建築物排水管清掃業の場合にあつては「排水管清掃作業監督者」と、建築物ねずみ昆虫等防除業の場合にあつては「ねずみ昆虫等防除作業監督者」と、建築物環境衛生総合管理業の場合にあつては「統括管理者」、「清掃作業監督者」、「空調給排水管理監督者」及び「空気環境測定実施者」と記入すること。
- 監督者等が複数いる場合は、「業務範囲」の欄には、監督者等ごとの業務の内容を記入すること。
- 「資格の種別」の欄には、「〇〇講習会修了」、「建築物環境衛生管理技術者」等と記入すること。

研修実施状況 ~~(計画)~~ 報告書 (〇〇年〇〇月〇〇日～ 〇〇年〇〇月〇〇日)

〇〇年〇〇月〇〇日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
<p>過去1年間の実績 平成〇〇年〇〇月〇〇日</p>	<p>機械器具の種類と使用方法 一点検診断・検査 60分 機械器具の種類と使用方法 一清掃実務一 120分 安全及び衛生 60分 建築物の環境衛生行政 60分 作業従事者の責任と責務 60分 排水設備概論 60分</p>	<p>池内 太郎 (従事者研修指導者) 排水管清掃作業監督者</p>	<p>5名</p>	<p>5名</p>
<p>厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。</p>				

様式第7号 (第5条関係)

研修実施状況(計画)報告書 (〇〇年〇〇月〇〇日～ 〇〇年〇〇月〇〇日)

〇〇年〇〇月〇〇日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
<p>今後1年間の計画 平成〇〇年〇〇月〇〇日</p>	<p>機械器具の種類と使用方法 —一点検診断・検査— 90分 機械器具の種類と使用方法 —清掃実務— 150分 安全及び衛生 60分 建築物の環境衛生行政 60分 排水槽及びグリース 阻集器の清掃方法概論 60分 業務管理一般論 60分</p>	<p>池内 太郎 (従事者研修指導者) 排水管清掃作業監督者</p>	<p>5名</p>	<p>5名</p>
<p>厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。</p>				

(表面)
作業実施方法等報告書

〇〇年〇〇月〇〇日現在

	作業班	監督者等	使用する機械器具
作業班編成	第1班 責任者1名 従事者5名	実施者 池内 太郎	内視鏡、高圧洗浄機、高圧ホース及び洗浄ノズル、ワイヤ式管清掃機、空圧式管清掃機 排水ポンプ
作業手順	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>以下の内容について記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 作業工程（排水管清掃の効果の確認方法に関する事項を含む。） 2 作業報告書の作成の手順 </div>		
機械器具等の維持管理方法	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>以下の内容について記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 機械器具等の点検方法 2 保管庫の管理責任者の氏名 </div>		

(裏面)

業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法

※すべて自社で行っている場合の記載例

建築物排水管清掃業務はすべて自社で行う。

※委託している場合の記載例

排水管の清掃作業及び排水管の清掃作業に用いる機械器具その他の設備の維持管理は、原則として自らが実施する。

これらの業務を他の者に委託する場合は、あらかじめ、委託を受ける者の氏名（法人にあっては、名称）、委託する業務の範囲及び業務を委託する期間を建築物の所有者、占有者その他の者で当該特定建築物の維持管理について権限を有する者（以下「建築物維持管理権原者」という。）に通知するとともに、受託者から業務の実施状況について報告を受けること等により、受託者の業務の方法が前様式「作業手順」及び「機械器具等の維持管理方法」に掲げる要件を満たしていることを常時把握する。

苦情及び緊急の連絡に対する体制

建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者からの排水管の清掃作業及び排水管の清掃作業に用いる機械器具その他の設備の維持管理に係る苦情及び緊急の連絡に対して、迅速に対応できる体制を整備する。

苦情及び緊急の連絡に対しては、排水管清掃作業監督者が迅速に対応し、処理後は建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者に対して速やかに報告する。

(連絡・対応体制)

事務所に連絡有



排水管清掃作業監督者及び代表者に連絡



排水管清掃作業監督者が（必要に応じて従事者とともに）迅速に対応



処理状況を建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者に報告

連絡先

事務所：0985-00-0000

池内 太郎：0000-00-0000

宮崎 太郎：0000-00-0000

建築物排水管清掃業登録申請書のチェック事項

事 項	チエック
様式第4号 登録申請書	
住所・氏名又は名称、代表者の氏名、電話番号はありますか。	
登録区分、営業所の所在地及び名称、営業所の責任者氏名の記載はありますか。	
添付書類はありますか。 <input type="checkbox"/> 法人の場合、登記事項証明書 ※直近の内容で3ヶ月以内に発行されたもの。 <input type="checkbox"/> 個人の場合、住民票の写し ※直近の内容で3ヶ月以内に発行されたもの。 <input type="checkbox"/> 公益法人や事業協同組合の場合は定款又は寄付行為の写しが必要です。 ※目的等に登録に係る事業の記載／事業協同組合の事務所が一つの営業所として機能を有すること／監督者は常勤、専任であること。 ※なお、写しには“原本と相違ない”の記述、日付、申請者名が必要です。	
様式第5号 設備・機器名簿	
物的要件の機器類の記載はありますか。 <input type="checkbox"/> 内視鏡 <input type="checkbox"/> 高圧洗浄機、高圧ホース及び洗浄ノズル <input type="checkbox"/> ワイヤ式清掃機 <input type="checkbox"/> 空圧式管清掃機 <input type="checkbox"/> 排水ポンプ <input type="checkbox"/> 保管庫	
型式・数量及び購入年月（借入の場合は貸主の貸出証明書の写し）の記載はありますか。	
保管庫は次の要件を満たしていますか。 <input type="checkbox"/> 機械器具に雨水等がかかるおそれがない構造である。 <input type="checkbox"/> 機械器具を置く棚、箱は水切り、水抜きが簡単にでき、水が溜まらない構造である。 <input type="checkbox"/> 機械器具を保管するのに適切な規模である。 <input type="checkbox"/> 保管庫は専用（共用の場合は独立して設ける）もので施錠ができる構造である。	
添付書類はありますか。 <input type="checkbox"/> 図面（保管庫の設置場所、構造） <input type="checkbox"/> 器具機械の写真（デジカメ撮影）	
様式第6号 監督者等名簿	
監督者・実施者の別、氏名、業務の範囲及び経験年数・資格取得年月日の記載はありますか。 （営業所の監督者等、特定建築物における建築物環境衛生管理技術者の兼務がないこと）	
添付書類はありますか。（①か②のいずれか。監督者・実施者の資格を確認できるもの。） ①排水管清掃作業監督者（再）講習会修了証書の写し ②建築物環境衛生管理技術者免状の写し ※申請時に原本照合いたしますので、原本をご持参下さい。	
様式第7号 研修実施状況	
（厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。）	
研修の期日、研修の内容、指導員の氏名及び資格及び対象従事者数・参加従事者数の記載はありますか。 （新規登録は実施状況と計画が各1年度分、再登録の場合はさらに実施状況が過去6年度分必要です。） <input type="checkbox"/> 作業に従事する者全員が原則として年一回以上は受けていること。（実績・計画） <input type="checkbox"/> 作業に用いる機械器具の使用法並びに作業の安全と衛生に関するものであること。 <input type="checkbox"/> 排水管清掃作業監督者、建築物環境衛生管理技術者、その他研修の科目の内容について十分な知識・技能を有する者	

様式第8号 作業実施等方法

(表面)	作業班の編成、作業班ごとの監督者等の氏名、使用する機械器具の記載はありますか。	
	作業手順等は以下の内容の記載はありますか。※詳細内容を別添書類として作成しても可。 <input type="checkbox"/> 作業工程（排水管清掃の効果の確認方法に関する事項を含む。） <input type="checkbox"/> 報告の作成の手順	
(裏面)	機械器具等の維持管理方法の記載はありますか。 <input type="checkbox"/> 機械器具等の点検方法 <input type="checkbox"/> 保管庫の管理責任者の氏名	
	業務を委託する際の手順および委託した業務の実施状況の把握方法の記載はありますか。	
	苦情及び緊急の連絡に対する体制の記載はありますか。	
登録申請手数料 35,000円		

登録申請書の記載例とチェック項目

(建築物排水管清掃業)

平成30年4月 初版

令和4年4月 改正

宮崎市役所 健康管理部 (宮崎市保健所)

保健衛生課 生活衛生係

〒880-2114 宮崎県宮崎市宮崎駅東1丁目6番地2

TEL:0985-29-5283

FAX:0985-61-1210

e-mail: 10eisei@city.miyazaki.miyazaki.jp